

駐車を、まちのモビリティ拠点へ【三井不動産リアルティ】

共同ポート設置

複数のシェアモビリティを1か所に集約し、移動の選択肢拡大を実現する



取組の概要

「三井のリパーク」の空きスペースを活用

駐車場の多機能化を通じて、地域に密着したヒト・モノの移動拠点となる「リパークのまちえき化」を推進しています。その一環として、シェアモビリティポートを設置しています。

設置実績 **442** か所

そのうち
共同ポート **25** か所

※2026年8月末現在

共同ポートが生み出す4つの価値

1

選べる

目的に合わせて、複数のシェアモビリティサービスから選択できる

2

つながる

シェアモビリティからカーシェアへの乗り継ぎも可能（一部、三井のカーシェアーズ併設）

3

活かせる

駐車場の空きスペースを地域の移動拠点として有効活用

4

安心して使える

車両・歩行者の動線にも配慮し、安全かつ円滑に利用できる

駐車する場所から、人と移動をつなぐ「まちえき」へ

複数事業者が利用できるポートをリパーク内に整備